

総括
(全24項目)

全24項目のアクションプランについて、実行支援チームを編成し、それぞれの目標の達成を目指して取り組みを進めてきた。

第4期計画期間中は、新型コロナウイルスの感染拡大により、各分野の取り組みは大きな影響を受けてきたが、感染状況の落ち着きとともに、明るい兆しも見えてきた。特に農業分野では、農業法人2社が南国市に進出しており、ピーマン類の生産量が増加している。また、商工業分野では酒類で醸造施設の整備が進み、生産が始まっている。今後とも、市町村等と連携し、各地域アクションプランの取り組みの検証や見直しを行い、雇用の創出や所得の向上を目指す地域主体の取り組みを後押しする。

第4期計画まで推進してきた地域産業クラスタープロジェクトの取り組みは、引き続き、第一次から第三次産業までの多様な仕事を地域地域に生み出す視点を持って地域アクションプランの下で推進していく。

これまでの取り組みの成果等

◎各分野の取り組みの成果と今後の方向性

■農業分野

<成果>

- ・南国市に農業法人2社が進出し、ピーマン類の生産量が増加した。
- ・コウについては、生産規模拡大や新規就農等により販売額が増加した。また、そぐりセンター開設や集出荷場改築により、出荷調製の作業効率が改善した。
- ・担い手の確保や育成に向けた取り組みにより、継続的な新規就農者の確保につながった。

<今後の方向性>

- ・農業法人の早期経営安定に向けた技術指導の継続、規模拡大への支援
- ・コウの収量確保や品質向上に向けた省力化技術の導入への支援、新規就農者等への営農支援の継続、そぐりセンターの取扱量拡大に向けた支援

■林業分野

(民有林での素材生産)

<成果>

- ・森の工場の維持・拡大により事業地を確保した。
- ・森林施業プランナー研修への参加や即戦力となる林業大学卒業生の積極的な雇用等により、担い手の確保が進んだ。

<今後の方向性>

- ・高性能林業機械の計画的な導入による生産性の向上、担い手の確保

■水産分野

(シイラ)

<成果>

- ・真空包装機を活用した冷凍フィレ等による販売拡大で販売額が概ね安定した。
- ・量販店店内でのPRにより認知度が向上し安定的な取引を継続できている。

<今後の方向性>

- ・新規取引先の開拓や真空包装機も活用した商品アイテム増による販売拡大
- ・漁協職員のノウハウ継承による体制強化

■商工業分野

<成果>

- ・ワイン・クラフトビールの醸造施設が整備され、生産・販売が始まった。
- ・商店街の振興ではイベント等の再開により、賑わいづくりにつながってきている。
- ・鍛冶屋創生塾では計画どおり入塾生を確保、卒塾生の就業も順調であり、担い手の確保が図られている。

<今後の方向性>

- ・ワイン・クラフトビールについては、増産に向けた取り組みを進めるとともに、周辺施設と連携した観光振興の取り組みを推進
- ・中心市街地で再開し始めたイベントの継続による賑わいの創出
- ・鍛冶屋創生塾卒塾生の就労先の確保

■観光分野

<成果>

- ・龍河洞や西島園芸団地等のエリアの強みを生かした体験型観光の取り組みにより入込数の増加に効果があった。
- ・観光拠点において、施設改修・整備等が進み、魅力度の向上が一定進んだ。

<今後の方向性>

- ・観光名所・施設を周遊させる広域観光の取り組みの検討・実施
- ・エリア内での宿泊観光客を増やす取り組みの継続

◎地域アクションプランによる雇用の創出(R2～R5) 95人

主な取り組み事例

農業

商工業

観光

※○囲み数字は時点を表す
例) 令和5年度 = ⑤

No.1 日本一のニラ産地拡大クラスタープロジェクト

地域:香南市、香美市

実施主体:JA高知県(香美地区)、JA高知県(香美地区ニラ部会)、
(一社)香南市観光協会、(一社)香美市観光協会、香南市、
香美市、シミズ・アグリプラス(株)

取り組み
の内容

- ・収量向上に向けた個別指導
- ・新規就農者の経営改善支援
- ・そぐりセンターの運営支援及び生産者への出荷呼び掛け

主な
成果

- ・コウ販売額(JA入金額):①23.3億円 → ⑤27.5億円
- ・新規就農者数(②～⑤):10人
- ・雇用創出数(②～⑤):21人

今後の
方向性

- ・生産者の反収増加による所得の安定
- ・生産規模の拡大、担い手の確保育成
- ・コウの品質向上によるそぐりセンターの効率的・安定的な稼働



No.10 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地の活性化

地域:南国市

実施主体:南国市、南国市商工会、(株)海洋堂高知、
南国市中心市街地振興協議会

取り組み
の内容

- ・地域経済活性化拠点施設整備等事業費補助金を活用した拠点施設整備(R3.3オープン)
- ・チャレンジショップ設置・運営
- ・周辺地域と連携したイベントの開催

主な
成果

- ・拠点施設の入場者数:②8,428人 → ⑤64,412人
- ・雇用創出数(②～⑤):26人

今後の
方向性

- ・今後の整備計画(道路・図書館)も考慮した活性化策の検討
- ・拠点施設「ものづくりサポートセンター」の来場者を中心市街地に周遊させる仕組みづくりの検討



No.20 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進

地域:南国市

実施主体:(株)西島園芸団地、南国市、(一社)南国市観光協会、
(一社)物部川DMO協議会、南国市観光施設連絡会

取り組み
の内容

- ・産振アドバイザーの活用による新商品開発、レイアウト変更
- ・6次産業化セミナー実践コースの受講による新たなカフェメニューの開発

主な
成果

- ・入込数(暦年):①106,191人 → ⑤147,945人
- ・年間売上額:①3億2,672万円 → ⑤3億7,844万円

今後の
方向性

- ・西島園芸団地としてのブランド力の強化
- ・老朽化設備の計画的な更新に向けた、事業計画の策定
- ・高品質な青果物の安定生産に向けた栽培の推進



No.9 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進

地域:南国市、香南市

実施主体:井上ワイナリー(株)、井上石灰工業(株)、南国市、香南市

取り組み
の内容

- ・店舗を併設した醸造施設の整備(R4.4グランドオープン)
- ・ブドウ栽培ほ場の拡大
- ・新作ワインとオードブルのセット販売
- ・グロスリー商品の販売
- ・各種イベントの実施

主な
成果

- ・商品売上高:④1,057万円 → ⑤6,679万円

今後の
方向性

- ・ほ場の拡大による生産量の増加(市町村との連携)
- ・認知度向上と個人顧客獲得(メディアへの周知、イベント活用等)
- ・新商品開発や品質向上に向けた醸造技術の改良



No.17 香美市における地域食材を活用したクラフトビールの製造・販売

地域:香美市

実施主体:(同)高知カンパニユブルワリー、香美市商工会、香美市

取り組み
の内容

- ・店舗を併設した醸造施設の整備(R5.4オープン)
- ・積極的な地産外商の推進
- ・地元イベント等への参加

主な
成果

- ・売上高:④1,805万円 → ⑤7,469万円
- ・雇用創出数(②～⑤):6人

今後の
方向性

- ・生産工程の外注や機械化による生産体制の改善・効率化
- ・県産素材を使った新商品の開発
- ・商談会やイベントへの積極的な参加による販路拡大



No.24 龍河洞エリアにおける地域の活性化の推進

地域:香美市

実施主体:(公財)龍河洞保存会、(株)龍河洞みらい、
龍河洞エリア活性化協議会、香美市

取り組み
の内容

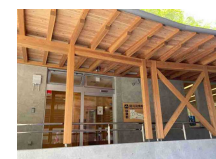
- ・龍河洞エリア活性化基本計画の推進及び施設の整備等(情報館R5.3オープン)
- ・広報・PRの実施
- ・集客イベントの開催

主な
成果

- ・入込数(暦年) ①12.6万人 → ⑤13.0万人

今後の
方向性

- ・龍河洞エリア内のサイン整備による利便性の向上
- ・老朽化施設等の活用を含めた龍河洞エリア全体の振興策の検討
- ・運営スタッフ及びガイドスタッフの人材確保及び育成



第4期物部川地域アクションプランの取り組みの総括(案) (2/2)

第4期計画で設定した数値目標に対する評価

R5数値目標に対するR5実績の達成状況により5段階評価を実施
※1つの地域アクションプランで複数の数値目標を設定したものもあるため、下記の件数と地域アクションプランの数とは一致しない

区分	数値目標に対する評価基準	件数	構成比
S	数値目標の達成率 110%以上	8件	21.1%
A	数値目標の達成率 100%以上110%未満	4件	10.5%
B	数値目標の達成率 85%以上100%未満	13件	34.2%
C	数値目標の達成率 70%以上85%未満	5件	13.2%
D	数値目標の達成率 70%未満	8件	21.1%
評価 計		38件	100%
—	数値目標の設定がないもの	1件	

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とはならない。

主な支援策の活用状況(R2～R5) ※②のみH30～R2

① 高知県産業振興推進総合支援事業費補助金	3 事業	51,063千円
② 高知県地域経済活性化拠点施設整備等事業費補助金	1 事業	101,350千円
③ 高知県観光施設等緊急整備事業費補助金	1 事業	42,958千円
④ 高知県次世代型ハウス・農業クラスター促進事業費補助金	1 事業	28,600千円
⑤ 専門家の派遣（産業振興アドバイザー事業）	2件	32回



○ニラ包装ライン
R4.8月稼働開始
地域AP No.1
R4年度農業クラスター補助金



○井上ワイナリーのいち醸造所
R4.4月グランドオープン
地域AP No.9
R2年度産振補助金



○ものづくりサポートセンター
R3.3月オープン
地域AP No.10
H30～R2年度拠点補助金

課題の克服やさらなる成果の拡大に取り組む主な重点項目

項 目	見えてきた課題・方向性	さらなる挑戦
No.9 高知県産ワインの生産拡大及びブランド化の推進	- 原料となるブドウの不足や新商品ワインの開発、品質向上が必要である。 - 生産量増加に向けたほ場の拡大や生産体制の整備による醸造技術の向上のほか、ブランドの確立により、売上の増加を目指す。	◎生産量の増加 ・ほ場整備を促進するため、市町村と連携し、生産者の初期投資費用への支援制度創設を検討 ・醸造設備の増強 ◎ブランドの確立 ・地元食材を活用した新商品ワインの開発 ・飲食施設の整備 ・メディア等を活用したさらなる認知度の向上と個人顧客獲得 ・他の事業者と連携したグロスリー（加工）商品の開発
No.10 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地の活性化	・ものづくりサポートセンターへの来場者が中心市街地にまで足を伸ばしていない。 ・中心市街地でのイベントによる賑わいが日常的な賑わい創出に結びついていない。 ・ものづくりサポートセンターの集客力を中心市街地の賑わいにつなげていく。	◎中心市街地の活性化 ・ものづくりサポートセンターでの企画展の開催 ・ものづくりサポートセンターと中心市街地に立地する「ごめんく」の連携強化、イベント開催 ・今後整備される都市計画道路や図書館との連携による中心市街地活性化策の検討・実施
No.11 ヤ・シパークを核とする地域の活性化の推進	・コロナ禍の影響も加わり、店舗の売上高及び入込数ともに目標を下回っており、加工所兼店舗の運営体制や外商活動の強化が必要である。 ・加工所兼店舗の経営改善とインクルーシブパーク化を推進する。	◎加工所兼店舗の経営改革 ・アドバイザー制度等を活用し、カフェメニューの強化等、店舗の魅力を向上 ・店舗のより効率的な運用の検討 ◎インクルーシブパーク化 ・子どもや高齢者、外国人や障害のある方等誰もが楽しめるインクルーシブパークとなるよう施設、運営体制を整備 ・限られた人員でパークが効率的に運営できるよう体制の見直しやデジタル化を検討 ・集客増に向け、イベント等のソフト事業の検討、実施
No.18 物部川地域における広域観光の推進	・物部川地域3市の行政機関、関係機関が協働することによる持続的な広域観光の推進が必要である。 ・周遊促進のための旅行商品の造成・販売（旅行業の活用）や物部川エリアのブランド化を図り誘客につなげていく。	◎観光客の誘致推進による交流人口の拡大 ・地域密着型旅行商品の造成販売 ・「ユニバーサル観光地」としての認知度向上 ・ブランド浸透を図るプロモーション活動 ・3市の観光と歴史文化を伝える教育旅行のセールス強化 ・地域観光人材の育成 ◎連続テレビ小説「あんぱん」を契機とした観光博覧会の実施 ・受入環境の整備、誘致・広報、住民参加によるおもてなしや地域活性化
No.20 南国市の観光農園を活用した体験型・滞在型観光の推進	・入込数・売上高を今後も継続して増加させるためには、西島園芸団地の魅力度や栽培技術の向上、老朽化した設備の更新が必要である。 ・西島園芸団地のブランド力を高め、魅力度を向上することで、観光客の誘客と、商品の販売拡大を実現していく。	◎ブランド力・魅力度の向上 ・主力商品である果物の品質向上と加工食品のさらなる磨き上げの実施 ・高品質な青果物の安定生産に向けた栽培の推進 ◎設備の更新 ・設備の計画的な更新に向けた、事業計画の策定
No.24 龍河洞エリアにおける地域の活性化の推進	・雨より施設の整備や西本洞の開設、情報館の整備等により入込数は増加につながっているものの、老朽化や閉鎖した施設の活用ができておらず、入込数も目標未達成である。 ・老朽化施設の活用を含めた龍河洞全体の振興策について、（公財）龍河洞保存会、香美市及び関係事業者等と検討する。	◎龍河洞エリア全体の振興策の検討 ・龍河洞全体の振興策について、（公財）龍河洞保存会、香美市及び関係事業者等と検討 ・利用客の利便性向上に向けたサイン整備の実施(R5～R6) ・運営スタッフ及びガイドスタッフの人材確保及び育成